



さいたま新都心に一番近い学校

# 下落合小だより

学校目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

平成 29 年 10 月号

平成 29 年 10 月 2 日

さいたま市立下落合小学校

電話 852-2280

FAX 852-0188

## 学び育つということ

校長 稲垣克行

本年度も6ヵ月が過ぎ、折り返しとなりました。9月の校外行事が集中する中で、子どもたちが学び成長する姿が見られました。

1年生は、生活科見学（東武動物公園）です。暑い中での集団行動を全員が最後までやり遂げました。2年生は、生活科見学（鉄道博物館）です。時計を見ながらの班活動が出来ました。3年生は、社会科見学（岩槻雛人形、市立博物館）です。集団での行動の意味を



2年生 鉄道博物館

感じとってくれたようです。4年生は、社会科見学（小川和紙、大久保浄水場）、総合的な学習の時間（さいたま新都心のバリアフリーの体験）、水道教室です。社会生活について考える素地を学びました。5年生は、社会科見学（栃木自動車工場、スキップシティ）です。日本の最先端の生産の現場を見学し、日本というものに目を向ける準備ができたようです。

江戸時代の手習所（寺子屋）の教科書を「往来物（おうらいもの）」と言います。「往来」の元々の意味は、人や物が行ったり来たりすること、「往復」の「往」で「往（い）く」と「来（く）る」で「往来」。手紙のやり取りをまとめたものを「往来物」と呼び、その「往来物」を使って文字の読み書きを学んだことが始まりとされています。「往来物」は、読み書きだけでなく、農事往来、商売往来、問屋往来など沢山の種類

が今も残っています。江戸時代の識字率や庶民の文化の高さは、この「往来物」によるところが大きいようです。昔の人もよく学んでいたことが分かります。

10月11日より、いよいよ6年生が修学旅行を迎えます。最高の学びの場、一生の思い出の場となるよう体調を整え、準備をすすめてください。成功を祈っています。



「田舎往来」1758年国立国会図書館デジタルコレクションより

### <大川小学校(石巻市)のひまわりが咲いています>

先月号で、石巻市立大川小学校で育ったひまわりの種についてお知らせしました。台風で倒れるなど危機もありましたが、沢山の花が咲いてくれました。栽培委員の子どもたちの心が通じたのでしょう。

